

目

次

I. 運 営 概 要

1. 設立の目的と事業方針	1
2. 沿革	1
3. 施設の概要	1
4. 組織および事務分掌	2
5. 職員の構成	4
6. 研究課題評価	5
7. 疫学倫理審査	16
8. 行事記録	18
1) 学会、会議、研修などへの参加	18
2) 研修会等の開催	21

II. 業 務 報 告

1. 健康長寿推進室	22
2. 保健衛生部	26
2.1 細菌研究グループ	26
2.2 ウイルス研究グループ	29
2.3 食品衛生研究グループ	33
3. 環境部	38
3.1 化学物質研究グループ	38
3.2 大気環境研究グループ	38
3.3 水質・廃棄物研究グループ	41
3.4 湖沼環境研究グループ	46

III. 調 査 研 究

1. 調査研究	
1) 福井県民のストレスと笑いの実態調査	48
2) ヨシ群落を利用した湖沼の水質改善とヨシ等の 有効利用技術（バイオマスエタノール等）に関する研究（第2報）	58
2. ノート	
1) 健康づくり県民参加型情報システムの構築に関する研究 ー行政が提供可能なホームページコンテンツの提案ー	61
2) 光化学オキシダント等の越境汚染に関する調査研究（第1報） ー海沿いの高地における大気汚染物質の予備調査ー	69
3) 微生物分解による汚泥・土壌のダイオキシン類低減化に関する研究（第2報）	74
4) 夜叉ヶ池における酸性雨影響調査について（第4報） ー水質の季節変動に関する研究ー	78
5) 固相抽出前処理を用いた LC/MS によるグルコース分析法	82

3. 資料

1) 北陸地方における光化学オキシダント高濃度の特徴 (2)	
－風向別高濃度出現時間数の経年変化－	84
2) 福井県花粉情報提供システムに関する考察	
－平成 19～21 年シーズンの花粉飛散数とホームページアクセス件数の分析－	86
3) 福井県における新型インフルエンザ(A/H1N1pdm)への検査対応について	92
4) 感染症発生動向調査による福井県の患者発生状況	
－新型インフルエンザAH1pdmを中心に－	97
5) ケミカルハザード施設からのダイオキシン類の監視	102
6) 地球温暖化がもたらす福井県沿岸域の水質変動について	104
7) ヨシ・ヒシの成分分析およびヨシを対象としたバイオマス量の推定	106

IV. 発 表 抄 録

1. 誌上発表	108
2. 学会発表	109
3. 所内研究発表	121

V. そ の 他

事務事業の概要 (一般会計)	125
----------------	-----